



ユニバーサル社会づくりの基本理念

年齢、性別、障害、文化などの違いにかかわらず、誰もが地域社会の一員として支え合うなかで安心して暮らし、一人ひとりが持てる力を発揮して元気に活動できる社会（ユニバーサル社会）づくりを地域のみなさまと共に進めます。

福崎町における取り組み

福崎町では、JR福崎駅周辺地区を「ユニバーサル社会づくり推進地区」として兵庫県から指定を受けました。

JR福崎駅周辺は、町の玄関口としてふさわしいまちづくりを推進していく地域であることから、多くの方々にユニバーサル社会づくりへの事業の取り組みや、ユニバーサル社会の理念をアピールすることができるなど、まちの活性化に大きな効果が期待できます。

今後は、「すべての人が住みやすく、訪れやすいまちづくり」を基本理念とし、事業の推進につとめていきます。

- 平成21年1月 兵庫県知事から推進地区の指定を受ける。
- 平成21年9月 福崎町ユニバーサル社会づくり推進協議会の発足（地区事業プランの策定に着手）
- 平成22年3月 地区事業プランの策定
- 平成22年4月～ プランに基づく事業の実施

こんなこと…

登下校児童の見守り運動

スクールヘルパー事業の継続、発展



駅前商店街（県道甘地福崎線）



新町地区（福崎小学校前）

教育

ユニバーサル学習（福崎西中学校）



「ユニバーサル社会づくり」をテーマにした授業の実施

駅舎の段差解消



スロープ設置

駅



キオスクの再開

情報



地区PR看板設置(JR福崎駅)



近畿医療福祉大学の学生による駅前広場の交通誘導 (毎朝30分)

マナー改善

JR福崎駅周辺の路上駐停車撤廃にご協力を

JR福崎駅前面道路である県道甘地福崎線で路上駐停車が目立っています。このような車輦があると、駅前広場の利用者や道路を通過する車輦、また歩行者などを含め、非常に混雑する状況となります。福崎町ユニバーサル社会づくり推進協議会では、道路のスムーズで安全な交通を誘導するために、ユニバーサル社会づくり事業の取り組みのひとつとして、路上駐停車の撤廃をめざしています。「誰もが暮らしやすい地域づくり」の実現に向けて、ご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ先
福崎町ユニバーサル社会づくり推進協議会事務局
まちづくり課 都市計画係
(内線336)



駅前広場

広報ふくさき10月号(H22)

コミュニティ



近畿医療福祉大学の学生による地区内のクリーン作戦実施

福祉



- ・学校で行われる福祉教育の講師を派遣
 - ・要援護者との交流
(副食サービスや電話友愛訪問の実施)
- 社会福祉協議会

これらの他にも、「ユニバーサルデザインを用いた自動販売機の設置」や、「バリアフリーマップの作成」、「あらゆる人々が参加できるイベントの実施」など、取り組んでいく事業はたくさんあります。皆様のご協力、ご理解を得ながら今後も事業の推進につとめてまいります。

福崎町ユニバーサル社会づくり推進協議会
(事務局：福崎町まちづくり課)